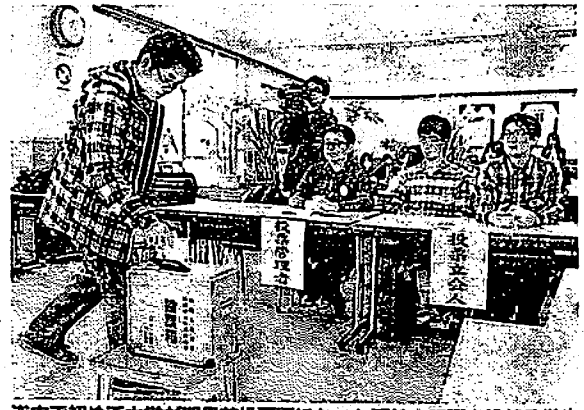
函大生 大学で投票

キャンパスに「期日前」道内初



道内で初めて大学が期日前投票所になった函館大で票を投じる学生＝24日午後0時20分ごろ

【函館】函館市選管は26日投開票の市長選と市議選に向け24日、函館大学に1日限定で期日前投票所を開設した。大学への期日前投票所の設置は道内初で、市選管などは「実施したことは大きな一歩」としたが、投票した学生は1桁にとどまった。

午前11時半から午後3時まで開設。最初に投票を終えた同大4年の武部翔太さん(21)は「アルバイトなどがありこれまで投票できなかったが、大学内で初めて一票を投じた。今後も身近なところで投票できれば良いと思う」と話した。

開設日は同大3、4年生のゼミの日に合わせた。約200人の有権者が学内に在籍するが、投票した学生は7人と振るわなかった。

住民票を函館に移していないため投票できない学生も多い。新潟県出身で3年の昌鍵慎さん(21)もその一人で、「今は政治が身近なものに感じられず投票の意欲が湧かない」とも頭を。郊外の住宅街にあるため、高齢者を中心に地域住民も31人が投票。坂上勝隆さん(77)は「住民にとっても仰利。今後も出張設置を検討してほしい」と話した。若者の政治参加を促すNPO女性75)が24日、同市職員を装った男に現金約100万円をだまし取られたと札幌厚別署に届け出た。同署は詐欺容疑事件として捜査を進めている。

調査は昨年7～9月に公立の小中高校など2129校で行い、約35万9千人分を集計した。

整備は札幌交通機械（札幌）の社員が担当。園内の機関庫で安全弁やバルブなどの部品を取り付け、24日

月6日までは毎日運行。高校生以上500円、4歳から中学生まで250円。

統一 2015 地方選

新国立競技場は 環境に配慮不足

学術会議が見直し提言

2020年東京五輪・パラリンピックのメーンスタジアムとなる新国立競技場の建設計画について、国内の科学者を代表する内閣府の特別機関、日本学術会議は24日、歴史ある明治神宮外苑地区の自然環境に配慮が足りないとして国や東京都、事業主体の日本スポーツ振興センター（JSC）に見直しを求める提言を公表した。

競技場周辺をコンクリート製の人工地盤とする計画では現在の神宮の森のような自然を育てることは不可能と指摘し、人工地盤の縮小を提案。競技場脇の地下を流れる渋谷川を再生させることで景観だけでなく、真夏の五輪で極めて過酷になると予想される暑さを和らげる効果も期待できるとした。

競技場自体のデザイン変更は求めていない。

東京都内で記者会見した同会議「都市と自然と環境分科会」の石川敬子委員長（中央大理工学部教授）は「工事を遅延させることなく、建設コストも安くなる現実的な案」と説明した。

新競技場は10月に着工予定。JSCの担当者は「提言を踏まえ、今後も有識者の意見に耳を傾けていきたい」とコメントした。

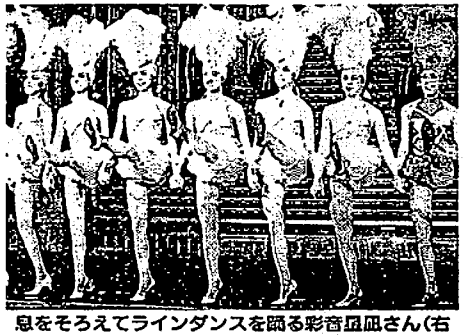
宝塚2世紀目へ一歩

沼田出身 彩音さんも

宝塚歌劇団（兵庫県宝塚市）の2世紀目を担う101期生が24日、宝塚大劇場で初舞台を踏んだ。空知管内沼田町出身の彩音星凪さんも恒例のラインダンスを元気に踊り、タカラジェンヌの第一歩を踏み出した。

101期生40人のうち、けがなどの欠場を除く37人が、この日開幕した月組公演「1789―バスティーユの恋人たち」のフィナーレで、赤、白、黄のフランス国旗カラーの衣装で登場。元気なかけ声とともにラインダンスを披露し、大階段に並んで先輩たちと一緒に歌声を響かせた。

2年前に沼田中を卒業して宝塚音楽学校に入学した彩音さんも、白の衣装で初々しい踊りを見せた。沼田から駆けつけた母親の飯田伸枝さん(51)は「楽しそうに踊っていた。（携帯電話の）ラインで『お疲れさん』と言葉を送ります」と話していた。同劇場の公演は6月1日まで。



息をそろえてラインダンスを踊る彩音星凪さん（右から4人目）ら101期生（24日のリハーサルから）

道内4人なお被害の恐れ

全国小中高生 文科省が調査

文部科学省は24日、都道府県・政令市の各教育委員会の生徒指導担当者を集めた会合を開き、川崎市の中1男子殺害事件を受けて実施した小中高生などの安全確保に関する追跡調査の結果を報告した。全国で83人（道内4人）が依然として被害の恐れが解消されていないとし、関係機関との連携の徹底を訴えた。

同省は3月に緊急調査を実施。①7日間以上連絡が取れず、被害が生じる可能性がある②連絡は取れているが、学校外の集団と関わり被害が生じる恐れがある―の2ケースを設定し、それぞれ232人、168人の計400人（道内8人）が被害の恐れがあるとしていた。

その後、4月に実施した追跡調査により、被害が解消されたのは道内4人を含む310人と判明。6人が国外に転出し、1人が3月の調査以前に自殺したとみられることも分かった。

被害の恐れが依然として解消されていない83人のうち道内1人を含む56人は、学校側が警察や児童相談所などと対策を進めている。残る27人は家出や家族ごと行方不明だった。道内は3人いた。同省は会合で「新年度に入り新たに長期欠席者が出てくる可能性があり注意しないといけない。最後の1人まで安全を確認する心構えで取り組んでほしい」とした。

文科省は3月31日、正当な理由なく連続7日以上休んでいる児童生徒を常時把握するように教育委員会に通知。道教委は「常にアンテナを張り巡らし、予兆があった場合は早めに市町村教委や警察と連携を取ることが大切」とあらためて各学校に呼び掛けている。

旧道庁の画工・須崎忠助

植物画60枚公開

苫小牧

【苫小牧】旧道庁の画工で、樹木図鑑「北海道主要樹木図譜」などの精緻な描写で知られる須崎忠助（1866～1933年）が1910年代に描いた植物スケッチの原画が24日、北大苫小牧研究林（苫小牧市高丘）の森林記念館で一般公開された。長く所在不明になっていて初めて公開された貴重な60枚に、市内外の約300人が見入った。

原画はB5判ほどの大きさで、道内や千島列島、樺太のヒダカソウやレブンソウなどがペンと水彩で美しく描かれている。須崎の死後、道内研究者らの手を転々としていたが、昨年末にこれらを託された同研究林の日浦勉林長が、もともと所有していた北大に返却。同研究林によると、須崎の作品の大半を占める同図譜の原画は全て焼失しているため直筆原画は貴重という。

原画は、研究林職員手作りの額などに収められて展示。

苫小牧市の画家小笠原実好さん(68)は「珍しい植物も描かれていて、素晴らしい」と話していた。5月29日の午前9時～午後4時も同会場で公開する。入場無料。

須崎忠助の精密で美しい原画に見入る来場者

愛子さまがスキー

宮内庁が写真公開

宮内庁東宮職は24日、皇太子ご一家が3月下旬に長野県の奥志賀高原で静養した際、長女の愛子さま(13)＝学習院女子中等科2年＝がスキーを楽しんだ写真とビデオ映像を公開した。

愛子さまは中級者コースなどを滑ったほか、焼額山スキー場にあり難度の高い「オリンピックコース」にも初めて挑戦したという。公開した写真、映像には、スキー教室の指導員や受講生らと談笑にシュプールを描く愛子さまの様子が写っている。宮内庁によると、ご一家は3月23～27日の日程で長野県に滞在した。

長野県の奥志賀高原でスキーを楽しむ愛子さま＝3月（宮内庁提供）

海外レース 16年度にも

日本の競走馬 海外レースの（馬券）を国内 ようにする改正 日、衆院本会議 立した。早ければ 年度から競馬 る。フランスの ドが対象となる 競馬水産省は 当たりの売り 程度と見込んで は窓口振興な る。日本の有力

朝の食卓

きのうの天気 きょうの波と風

24日 25日

◇明日 6時～10時◇釧路市中央区大通 全国民謡の女王 契◇出場者 表彰◇入場料 0円 前売り